



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月7日

上場会社名 サンセイ株式会社

上場取引所 東

コード番号 6307 URL <https://sansei-group.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小嶋 敦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 西村 直樹 TEL 06-6395-2231

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	3,818	4.2	113	△25.1	107	△29.9	57	△53.6
2024年3月期第3四半期	3,665	1.3	151	36.7	153	22.0	123	23.0

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 62百万円 (△53.5%) 2024年3月期第3四半期 133百万円 (28.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	7.35	-
2024年3月期第3四半期	15.83	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	6,313	4,419	70.0	568.65
2024年3月期	6,841	4,473	65.4	575.67

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 4,419百万円 2024年3月期 4,473百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	0.00	-	15.00	15.00
2025年3月期	-	0.00	-		
2025年3月期(予想)				15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,200	△7.8	400	△4.8	400	△5.2	280	△14.1	36.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期3Q	8,987,700 株	2024年3月期	8,987,700 株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	1,215,875 株	2024年3月期	1,215,875 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期3Q	7,771,825 株	2024年3月期3Q	7,771,825 株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が緩やかに改善する中で個人消費も堅調に推移し、緩やかな回復基調が見られました。一方で、欧米諸国における金利動向、米国新政権の通商政策や地政学的リスクなど不確定要素が多く、依然として先行き不透明な状況が続きました。

当社グループの係わる建設業界におきましては、建設コストの高止まりや労働力不足等が続いており、引き続き厳しい事業環境となりました。

このような状況のもと、当社グループの当第3四半期連結累計期間の経営成績は、受注高4,685百万円（前年同四半期比4.0%増）、売上高3,818百万円（前年同四半期比4.2%増）となり、営業利益113百万円（前年同四半期比25.1%減）、経常利益107百万円（前年同四半期比29.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益57百万円（前年同四半期比53.6%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① ゴンドラ・舞台

当セグメントにおきましては、受注高3,170百万円（前年同四半期比14.8%増）、売上高2,627百万円（前年同四半期比7.9%増）、セグメント利益83百万円（前年同四半期比8.2%減）となりました。

② 海洋関連

当セグメントにおきましては、受注高1,515百万円（前年同四半期比13.1%減）、売上高1,190百万円（前年同四半期比3.2%減）、セグメント利益280百万円（前年同四半期比3.2%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は6,313百万円となり、前連結会計年度末の6,841百万円から527百万円の減少となりました。これは主に現金及び預金が減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は1,893百万円となり、前連結会計年度末の2,367百万円から473百万円の減少となりました。これは主に支払手形及び買掛金が減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は4,419百万円となり、前連結会計年度末の4,473百万円から54百万円の減少となりました。これは主に剰余金の配当により利益剰余金が減少したこと等によるものであります。

また、自己資本比率は70.0%となり、前連結会計年度末の65.4%から4.6ポイント上昇しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月15日に公表いたしました連結業績予想から修正はしておりません。

今後何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,670,067	1,053,195
受取手形、売掛金及び契約資産	1,925,811	1,921,783
仕掛品	29,532	204,700
原材料及び貯蔵品	27,677	25,509
その他	39,730	140,415
貸倒引当金	△2,150	△2,103
流動資産合計	3,690,668	3,343,502
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	308,581	308,287
機械装置及び運搬具(純額)	111,379	88,013
工具、器具及び備品(純額)	54,403	91,824
土地	1,837,872	1,837,872
建設仮勘定	49,164	69,700
その他(純額)	0	28,382
有形固定資産合計	2,361,400	2,424,081
無形固定資産	30,188	30,035
投資その他の資産		
投資有価証券	156,790	63,700
繰延税金資産	107,089	97,042
保険積立金	395,879	247,047
その他	99,116	107,851
投資その他の資産合計	758,875	515,642
固定資産合計	3,150,465	2,969,760
資産合計	6,841,134	6,313,262

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	949,835	165,183
短期借入金	30,000	330,000
1年内返済予定の長期借入金	118,670	218,672
未払法人税等	37,938	29,144
賞与引当金	121,996	52,214
役員賞与引当金	6,570	4,938
工事損失引当金	227,999	241,170
その他	289,676	378,929
流動負債合計	1,782,686	1,420,253
固定負債		
長期借入金	225,162	115,324
退職給付に係る負債	287,783	308,747
その他	71,524	49,485
固定負債合計	584,469	473,557
負債合計	2,367,155	1,893,810
純資産の部		
株主資本		
資本金	890,437	890,437
資本剰余金	104,015	104,015
利益剰余金	3,872,053	3,812,594
自己株式	△418,589	△418,589
株主資本合計	4,447,916	4,388,457
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,061	30,993
その他の包括利益累計額合計	26,061	30,993
純資産合計	4,473,978	4,419,451
負債純資産合計	6,841,134	6,313,262

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	3,665,760	3,818,082
売上原価	2,868,728	3,050,778
売上総利益	797,031	767,303
販売費及び一般管理費	645,317	653,618
営業利益	151,714	113,685
営業外収益		
受取利息	122	52
受取配当金	1,368	1,836
固定資産売却益	25	2,108
その他	4,259	2,704
営業外収益合計	5,775	6,702
営業外費用		
支払利息	3,140	3,706
保険解約損	—	8,148
その他	643	755
営業外費用合計	3,783	12,610
経常利益	153,705	107,777
税金等調整前四半期純利益	153,705	107,777
法人税、住民税及び事業税	18,373	42,786
法人税等調整額	12,303	7,873
法人税等合計	30,676	50,659
四半期純利益	123,028	57,118
親会社株主に帰属する四半期純利益	123,028	57,118

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	123,028	57,118
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,435	4,931
その他の包括利益合計	10,435	4,931
四半期包括利益	133,463	62,050
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	133,463	62,050
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ゴンドラ・ 舞台	海洋関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,436,058	1,229,701	3,665,760	—	3,665,760
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	7,082	7,082
計	2,436,058	1,229,701	3,665,760	7,082	3,672,842
セグメント利益又は損失(△)	91,283	289,622	380,906	△1,400	379,506

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械の製造販売及びビル管理事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	380,906
「その他」の区分の損失(△)	△1,400
全社費用(注)	△227,791
四半期連結損益計算書の営業利益	151,714

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ゴンドラ・ 舞台	海洋関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,627,308	1,190,773	3,818,082	—	3,818,082
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	6,858	6,858
計	2,627,308	1,190,773	3,818,082	6,858	3,824,940
セグメント利益	83,792	280,344	364,137	1,142	365,280

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械の製造販売及びビル管理事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	364,137
「その他」の区分の利益	1,142
全社費用(注)	△251,595
四半期連結損益計算書の営業利益	113,685

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	52,665千円	62,496千円